

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案																																										
<p style="text-align: center;"><b>雄勝地区統合小・中学校建設基本構想（案）</b></p> <p style="text-align: center;">目次</p> <table> <tr><td><b>1 基本構想の目的</b></td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td><b>2 上位計画との整理</b></td><td style="text-align: right;">2</td></tr> <tr><td><b>3 地域の小中学校の現状と施設の規模</b></td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td><b>4 計画地の概要</b></td><td style="text-align: right;">10</td></tr> <tr><td><b>5 学校づくりのコンセプト</b></td><td style="text-align: right;">10</td></tr> <tr><td><b>6 計画方針</b></td><td style="text-align: right;">11</td></tr> <tr><td><b>7 主な必要諸室</b></td><td style="text-align: right;">14</td></tr> <tr><td><b>8 建設に当たっての留意事項</b></td><td style="text-align: right;">19</td></tr> <tr><td><b>9 事業スケジュール</b></td><td style="text-align: right;">19</td></tr> <tr><td><b>10 概算事業費</b></td><td style="text-align: right;">19</td></tr> <tr><td><b>11 施設の有効活用のために必要な事項</b></td><td style="text-align: right;">19</td></tr> </table> <p><b>1 基本構想の目的</b></p> <p>東日本大震災発生当時、雄勝地区に立地していた小学校3校、中学校2校のうち、海岸から数百メートルの低地に位置する雄勝小学校、船越小学校、雄勝中学校の3校は、津波によりいずれも校舎2階天井以上の高さまで浸水するとともに、雄勝小学校、雄勝中学校の屋内運動場が流失するなど、壊滅的な被害を受けた。</p> <p>慣れ親しんできた学び舎を失った児童生徒たちは、他校での生活を余儀なくされた。雄勝小学校は河北中学校を間借りし、船越小学校と雄勝中学校は宮城県石巻北高等学校飯野川校を間借りして、それぞれ授業を再開させた。</p>	<b>1 基本構想の目的</b>	1	<b>2 上位計画との整理</b>	2	<b>3 地域の小中学校の現状と施設の規模</b>	5	<b>4 計画地の概要</b>	10	<b>5 学校づくりのコンセプト</b>	10	<b>6 計画方針</b>	11	<b>7 主な必要諸室</b>	14	<b>8 建設に当たっての留意事項</b>	19	<b>9 事業スケジュール</b>	19	<b>10 概算事業費</b>	19	<b>11 施設の有効活用のために必要な事項</b>	19	<p style="text-align: center;"><b>雄勝地区統合小・中学校建設基本構想（素案）</b></p> <p style="text-align: center;">目次</p> <table> <tr><td><b>1 基本構想の目的</b></td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td><b>2 上位計画との整理</b></td><td style="text-align: right;">1</td></tr> <tr><td><b>3 地域の小中学校の現状</b></td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td><b>4 学校づくりのコンセプト</b></td><td style="text-align: right;">8</td></tr> <tr><td><b>5 計画方針</b></td><td style="text-align: right;">9</td></tr> <tr><td><b>6 主な必要諸室</b></td><td style="text-align: right;">12</td></tr> <tr><td><b>7 建設に当たっての留意事項</b></td><td style="text-align: right;">17</td></tr> <tr><td><b>8 整備計画の概要</b></td><td style="text-align: right;">17</td></tr> <tr><td><b>9 事業スケジュール</b></td><td style="text-align: right;">18</td></tr> <tr><td><b>10 施設の有効活用のために必要な事項</b></td><td style="text-align: right;">18</td></tr> </table> <p><b>1 基本構想の目的</b></p> <p>平成23年3月11日14時46分、東北地方太平洋沖地震が発生した。震源は、牡鹿半島東南東130km、深さ24km。国内観測史上最大となるマグニチュード9.0。震度6強の激しい揺れと、その後に沿岸域全域に襲来した巨大津波は、本来市民を守るべき防潮堤を破壊し、多くの人命を奪い、住まいや働く場、道路や港湾、漁港など多くの財産が失われた。</p> <p>沿岸域においては、工場や事業所をはじめ、学校・病院・総合支所等の公共施設が壊滅的な被害となり、本市全域でライフラインが停止し、都市としての機能が失われた。</p>	<b>1 基本構想の目的</b>	1	<b>2 上位計画との整理</b>	1	<b>3 地域の小中学校の現状</b>	4	<b>4 学校づくりのコンセプト</b>	8	<b>5 計画方針</b>	9	<b>6 主な必要諸室</b>	12	<b>7 建設に当たっての留意事項</b>	17	<b>8 整備計画の概要</b>	17	<b>9 事業スケジュール</b>	18	<b>10 施設の有効活用のために必要な事項</b>	18
<b>1 基本構想の目的</b>	1																																										
<b>2 上位計画との整理</b>	2																																										
<b>3 地域の小中学校の現状と施設の規模</b>	5																																										
<b>4 計画地の概要</b>	10																																										
<b>5 学校づくりのコンセプト</b>	10																																										
<b>6 計画方針</b>	11																																										
<b>7 主な必要諸室</b>	14																																										
<b>8 建設に当たっての留意事項</b>	19																																										
<b>9 事業スケジュール</b>	19																																										
<b>10 概算事業費</b>	19																																										
<b>11 施設の有効活用のために必要な事項</b>	19																																										
<b>1 基本構想の目的</b>	1																																										
<b>2 上位計画との整理</b>	1																																										
<b>3 地域の小中学校の現状</b>	4																																										
<b>4 学校づくりのコンセプト</b>	8																																										
<b>5 計画方針</b>	9																																										
<b>6 主な必要諸室</b>	12																																										
<b>7 建設に当たっての留意事項</b>	17																																										
<b>8 整備計画の概要</b>	17																																										
<b>9 事業スケジュール</b>	18																																										
<b>10 施設の有効活用のために必要な事項</b>	18																																										

## 雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>被災した学校施設については、津波被害からの安全を確保しつつ、教育環境の正常化を図るために、石巻市教育委員会が平成24年3月に策定した「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき復旧整備が行われている。</u></p> <p><u>当該計画（雄勝地区）では、被災した雄勝小学校及び船越小学校を統合し、同じく被災した雄勝中学校と併せて小中併設校として建設し、併設校の開校時に大須小学校と大須中学校をそれぞれ統合することとされている。</u></p> <p><u>新設する学校は子どもたちの教育の場であることに加え、地域住民にとって身近な公共施設であり、災害時には避難所にもなることから、施設の整備にあたっては、復興計画や地域防災等にも配慮することが求められる。</u></p> <p><u>これらのことと踏まえ、雄勝地区の教育環境の正常化を図り、地域との協働も考慮した学校施設の整備を行うため、雄勝地区統合小・中学校建設基本構想を策定することとした。</u></p> <p><u>この基本構想は、大浜地区に新設される統合小中学校の建設に関する理念を明らかにするとともに、これを実現するための基本的な方向性を示したものであり、今後、石巻市教育委員会による基本計画の策定や、設計業務の実施に際しての「羅針盤」となることが期待されている。</u></p>	<p>この東日本大震災により被災した学校施設は、「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき復旧整備を行っている。</p> <p>雄勝地区においては、被災した雄勝小学校及び船越小学校を統合し、同じく被災した雄勝中学校と併せて小中併設校として建設し、併設校の開校時に大須小学校と大須中学校をそれぞれ統合することとしている。</p> <p>また、建設する学校は子どもたちの教育の場であることに加え、地域住民にとって一番身近な公共施設であることから、施設の整備にあたっては、復興計画（まちづくり計画）及び地域防災等にも配慮する必要がある。</p> <p>これらのことから、当該地区の教育環境の正常化を図り、地域との協働も考慮した学校施設の整備を行うため、雄勝地区統合小・中学校建設基本構想を策定するものである。</p>
<b>2 上位計画との整理</b>	<b>2 上位計画との整理</b>
(1) 石巻市震災復興基本計画 (略)	(1) 石巻市震災復興基本計画 (略)
(2) 石巻市立学校施設災害復旧整備計画	(2) 石巻市立学校施設災害復旧整備計画
背景 (略)	背景 (略)
【雄勝地区】 (略)	【雄勝地区】 (略)
《計画》 (略)	《計画》 (略)
《説明》 (略)	《説明》 (略)

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案			素 案																		
<u>(津波被害の状況等)</u>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th><th colspan="2">津波到達位置等</th><th rowspan="2">現 状</th></tr> <tr> <th>校舎</th><th>体育館</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>雄勝小学校</td><td><u>2階屋上</u></td><td><u>流失</u></td><td><u>H25.4 に統合し、仮設校舎（石巻北高飯野川校）で生活</u></td></tr> <tr> <td>船越小学校</td><td><u>3階床上</u></td><td><u>3階屋根</u></td><td></td></tr> <tr> <td>雄勝中学校</td><td><u>3階天井</u></td><td><u>流失</u></td><td><u>石巻北高飯野川校に間借り</u></td></tr> </tbody> </table>				学校名	津波到達位置等		現 状	校舎	体育館	雄勝小学校	<u>2階屋上</u>	<u>流失</u>	<u>H25.4 に統合し、仮設校舎（石巻北高飯野川校）で生活</u>	船越小学校	<u>3階床上</u>	<u>3階屋根</u>		雄勝中学校	<u>3階天井</u>	<u>流失</u>	<u>石巻北高飯野川校に間借り</u>
学校名	津波到達位置等		現 状																		
	校舎	体育館																			
雄勝小学校	<u>2階屋上</u>	<u>流失</u>	<u>H25.4 に統合し、仮設校舎（石巻北高飯野川校）で生活</u>																		
船越小学校	<u>3階床上</u>	<u>3階屋根</u>																			
雄勝中学校	<u>3階天井</u>	<u>流失</u>	<u>石巻北高飯野川校に間借り</u>																		
<p><b>3 地域の小中学校の現状と施設の規模</b></p> <p>(1) 小中学校の状況</p> <p>① 雄勝小学校</p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>明治 6年 5月 2日 第7大学区第2中学区80番小学校創立</li> <li>大正 4年 4月 雄勝尋常高等小学校と改称</li> <li>昭和41年10月 6日 新校舎竣工</li> <li>平成14年 4月 1日 水浜小学校と統合</li> <li>平成23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎2階屋上まで浸水、体育館流失）</li> <li>平成23年 4月 21日 河北中学校を間借りし授業再開</li> <li>平成25年 4月 1日 船越小学校と統合</li> <li>平成25年 4月 1日 宮城県石巻北高等学校飯野川校校地内に仮設校舎が完成し授業再開</li> </ul>																					
<p><b>3 地域の小中学校の現状</b></p> <p>(1) 小中学校の状況</p> <p>① 雄勝小学校</p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>明治 6年 5月 2日 第7大学区第2中学区80番小学校開校</li> <li>大正 4年 4月 町内の学校を再編成し、名称を雄勝尋常高等小学校と変更</li> <li>昭和41年10月 6日 新校舎落成</li> <li>平成14年 4月 1日 水浜小学校と統合</li> <li>平成23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎2階屋上まで浸水、体育館流出）</li> <li>平成23年 4月 21日 石巻市立河北中学校を間借りして授業再開</li> <li>平成25年 4月 1日 船越小学校と統合</li> </ul>																					

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年10月10日 被災校舎解体完了</li> </ul>	宮城県石巻北高等学校飯野川校地内に仮設校舎が完成し教育活動を開始
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育目標 (略)</li> <li>○ めざす児童像 (略)</li> <li>○ 学校経営方針 (略)</li> <li>○ 在籍児童数 (略)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育目標 (略)</li> <li>○ めざす児童像 (略)</li> <li>○ 学校経営方針 (略)</li> <li>○ 在籍児童数 (略)</li> </ul>
<p>② <u>船越小学校</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沿革 <ul style="list-style-type: none"> <li>明治 6年 7月 名振満照寺に名振小学校創立</li> <li>明治 12年 4月 校舎新築、船越小学校と改称</li> <li>明治 44年 5月 23日 新校舎竣工、移転</li> <li>昭和 24年 11月 1日 大須分校、桑浜分校が分離</li> <li>昭和 59年 3月 新校舎竣工、移転</li> <li>平成 5年 4月 1日 名振分校、立浜分校を統合</li> <li>平成 23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎3階床上まで浸水、体育館3階屋根まで浸水）</li> <li>平成 23年 4月 21日 県石巻北高等学校飯野川校を間借りし授業再開</li> <li>平成 25年 4月 1日 雄勝小学校と統合</li> <li>平成 25年 10月 4日 被災校舎解体完了</li> </ul> </li> <li>○ 教育目標（平成24年度） <p>強く やさしく 明るい笑顔で前へ進む子供の育成</p> </li> </ul>	

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>○ <u>目指す児童像（平成24年度）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>ファイトで運動に取り組む子ども</u></li> <li>・ <u>なかよく活動する子ども</u></li> <li>・ <u>根気よく学習する子ども</u></li> <li>・ <u>しっかりあいさつする子ども</u></li> </ul> <p>○ <u>学校経営の方針（平成24年度）</u></p> <p><u>宮城県並びに石巻市の教育方針を受け、学校の歴史と伝統を尊重すると共に、児童や地域の実態に即しながら、知・徳・体の調和の取れた児童の育成を目指すべく、全職員の英知と教育への情熱及び使命感を集結して、学校教育の推進を図る。</u></p>	
<p><u>③ 雄勝中学校</u></p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和57年 4月 1日 雄勝町立雄勝中学校創立</li> <li>・ 平成23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎3階天井まで浸水、体育館流失）</li> <li>・ 平成23年 4月 21日 宮城県石巻北高等学校飯野川校を間借りし授業再開</li> <li>・ 平成25年 7月 29日 被災校舎解体完了</li> </ul> <p>○ 教育目標 (略)</p> <p>○ めざす生徒像 (略)</p> <p>○ 学校経営方針 (略)</p> <p>○ 在籍生徒数 (略)</p>	<p><u>② 雄勝中学校</u></p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和57年 4月 1日 雄勝町立雄勝中学校開校</li> <li>・ 平成23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎3階天井まで浸水、体育館流出）</li> <li>・ 平成23年 4月 21日 宮城県石巻北高等学校飯野川校を間借りし授業再会</li> </ul> <p>○ 教育目標 (略)</p> <p>○ めざす生徒像 (略)</p> <p>○ 学校経営方針 (略)</p> <p>○ 在籍生徒数 (略)</p>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><b>④ 大須小学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沿革           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明治 7年 5月 立浜小学校大須分校として創立</li> <li>・ 昭和 16年 4月 船越国民学校大須分教場と改称</li> <li>・ <u>昭和 24年 11月 1日</u> 船越小学校から分離</li> <li>・ 昭和 37年 3月 新校舎竣工・移転</li> <li>・ <u>平成 14年 3月</u> 現校舎竣工・移転</li> <li>・ <u>平成 14年 4月 1日</u> 桑浜小学校と統合</li> </ul> </li> <li>○ 教育目標 (略)</li> <li>○ めざす児童像 (略)</li> <li>○ 学校経営方針 (略)</li> <li>○ 在籍児童数 (略)</li> </ul> <p><b>⑤ 大須中学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沿革           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和 33年 4月 1日 船越中学校から分離し創立</li> <li>・ 昭和 37年 3月 5日 普通教室 2教室増築</li> <li>・ <u>平成 5年 7月 5日</u> 特別教室棟(技術室、コンピュータ室他)竣工</li> </ul> </li> <li>○ 教育目標 (略)</li> <li>○ めざす生徒像 (略)</li> <li>○ 学校経営方針 (略)</li> <li>○ 在籍生徒数 (略)</li> </ul>	<p><b>③ 大須小学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沿革           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明治 7年 5月 立浜小学校大須分校として創立</li> <li>・ 昭和 16年 4月 船越国民学校大須分教場と改称</li> <li>・ <u>昭和 24年 11月</u> 船越小学校より独立、大須小学校となる。</li> <li>・ 昭和 37年 3月 校舎竣工・移転</li> <li>・ <u>平成 14年 4月</u> 桑浜小学校と統合し、現校舎で開校</li> </ul> </li> <li>○ 教育目標 (略)</li> <li>○ めざす児童像 (略)</li> <li>○ 学校経営方針 (略)</li> <li>○ 在籍児童数 (略)</li> </ul> <p><b>④ 大須中学校</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 沿革           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和 33年 4月 1日 船越中学校より独立開校</li> <li>・ 昭和 36年 12月 普通教室 2教室増築</li> </ul> </li> <li>○ 教育目標 (略)</li> <li>○ めざす生徒像 (略)</li> <li>○ 学校経営方針 (略)</li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成案									素案																																																																																																																																																								
(2) 児童生徒数の推移及び将来推計									(略)																																																																																																																																																								
○ 小学校									○ 小学校																																																																																																																																																								
○ 小学校									○ 小学校																																																																																																																																																								
単位：(人)									単位：(人)																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td><td>14</td><td>7</td><td>4</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td>2年生</td><td>27</td><td>9</td><td>7</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr> <td>3年生</td><td>23</td><td>11</td><td>7</td><td>6</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td>4年生</td><td>21</td><td>16</td><td>15</td><td>5</td><td>6</td><td>1</td><td>4</td><td>1</td></tr> <tr> <td>5年生</td><td>21</td><td>15</td><td>15</td><td>13</td><td>5</td><td>5</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr> <td>6年生</td><td>37</td><td>15</td><td>13</td><td>14</td><td>13</td><td>5</td><td>5</td><td>1</td></tr> <tr> <td>計</td><td>143</td><td>73</td><td>61</td><td>47</td><td>34</td><td>18</td><td>14</td><td>11</td></tr> </tbody> </table>										H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1年生	14	7	4	5	2	2	1	2	2年生	27	9	7	4	4	1	2	1	3年生	23	11	7	6	4	4	1	2	4年生	21	16	15	5	6	1	4	1	5年生	21	15	15	13	5	5	1	4	6年生	37	15	13	14	13	5	5	1	計	143	73	61	47	34	18	14	11	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td><td>14</td><td>7</td><td>4</td><td>5</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td>2年生</td><td>27</td><td>9</td><td>7</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr> <td>3年生</td><td>23</td><td>11</td><td>7</td><td>6</td><td>1</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td>4年生</td><td>21</td><td>16</td><td>15</td><td>5</td><td>5</td><td>1</td><td>4</td><td>1</td></tr> <tr> <td>5年生</td><td>21</td><td>15</td><td>15</td><td>13</td><td>5</td><td>5</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr> <td>6年生</td><td>37</td><td>15</td><td>13</td><td>14</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>1</td></tr> <tr> <td>計</td><td>143</td><td>73</td><td>61</td><td>47</td><td>22</td><td>18</td><td>14</td><td>11</td></tr> </tbody> </table>										H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1年生	14	7	4	5	1	2	1	2	2年生	27	9	7	4	4	1	2	1	3年生	23	11	7	6	1	4	1	2	4年生	21	16	15	5	5	1	4	1	5年生	21	15	15	13	5	5	1	4	6年生	37	15	13	14	6	5	5	1	計	143	73	61	47	22	18	14	11
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																																									
1年生	14	7	4	5	2	2	1	2																																																																																																																																																									
2年生	27	9	7	4	4	1	2	1																																																																																																																																																									
3年生	23	11	7	6	4	4	1	2																																																																																																																																																									
4年生	21	16	15	5	6	1	4	1																																																																																																																																																									
5年生	21	15	15	13	5	5	1	4																																																																																																																																																									
6年生	37	15	13	14	13	5	5	1																																																																																																																																																									
計	143	73	61	47	34	18	14	11																																																																																																																																																									
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																																									
1年生	14	7	4	5	1	2	1	2																																																																																																																																																									
2年生	27	9	7	4	4	1	2	1																																																																																																																																																									
3年生	23	11	7	6	1	4	1	2																																																																																																																																																									
4年生	21	16	15	5	5	1	4	1																																																																																																																																																									
5年生	21	15	15	13	5	5	1	4																																																																																																																																																									
6年生	37	15	13	14	6	5	5	1																																																																																																																																																									
計	143	73	61	47	22	18	14	11																																																																																																																																																									
○ 中学校									○ 中学校																																																																																																																																																								
単位：(人)									単位：(人)																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td><td>24</td><td>23</td><td>13</td><td>7</td><td>11</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr> <td>2年生</td><td>37</td><td>17</td><td>24</td><td>13</td><td>7</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr> <td>3年生</td><td>39</td><td>32</td><td>19</td><td>24</td><td>13</td><td>4</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr> <td>計</td><td>100</td><td>72</td><td>56</td><td>44</td><td>31</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> </tbody> </table>										H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1年生	24	23	13	7	11	6	5	5	2年生	37	17	24	13	7	4	6	5	3年生	39	32	19	24	13	4	4	6	計	100	72	56	44	31	14	15	16	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td><td>24</td><td>23</td><td>13</td><td>7</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr> <td>2年生</td><td>37</td><td>17</td><td>24</td><td>13</td><td>4</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr> <td>3年生</td><td>39</td><td>32</td><td>19</td><td>24</td><td>12</td><td>4</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr> <td>計</td><td>100</td><td>72</td><td>56</td><td>44</td><td>20</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> </tbody> </table>										H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1年生	24	23	13	7	4	6	5	5	2年生	37	17	24	13	4	4	6	5	3年生	39	32	19	24	12	4	4	6	計	100	72	56	44	20	14	15	16																																																						
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																																									
1年生	24	23	13	7	11	6	5	5																																																																																																																																																									
2年生	37	17	24	13	7	4	6	5																																																																																																																																																									
3年生	39	32	19	24	13	4	4	6																																																																																																																																																									
計	100	72	56	44	31	14	15	16																																																																																																																																																									
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																																									
1年生	24	23	13	7	4	6	5	5																																																																																																																																																									
2年生	37	17	24	13	4	4	6	5																																																																																																																																																									
3年生	39	32	19	24	12	4	4	6																																																																																																																																																									
計	100	72	56	44	20	14	15	16																																																																																																																																																									
※H22～25：学校基本調査結果、H26：児童生徒見込み数調べ（平成25年1月1日現在、 H27～：雄勝総合支所住民意向調査による試算（平成24年10月） (3) 施設の規模 (2) の将来推計を踏まえ、新設する学級数は、併せて11学級（小学校7、中学校4）を想定している。施設規模のイメージについては、大須小									※H22～25：学校基本調査結果、H26～29：石巻市教育委員会調べ																																																																																																																																																								

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>学校の面積を一つの目安として、概ね 3,000 m<sup>2</sup>程度となるよう、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>計画学級数</u> <p>小学校：学級数 7 (普通学級：6、特別支援学級：1) 中学校：学級数 4 (普通学級：3、特別支援学級：1)</p> </li> <li>・ <u>大須小学校敷地面積</u> <p>校舎 : 2,564 m<sup>2</sup> 体育館 : 1,183 m<sup>2</sup> 敷地面積 : 31,886 m<sup>2</sup></p> <p>なお、参考まで、災害復旧費補助金を用いて整備できる施設規模の上限を示すと以下のとおりとなるが、児童生徒数や維持管理費等の後年度負担を考慮すると、同規模で整備することは現実的ではない。</p> </li> <li>・ <u>公立学校災害復旧費補助金（資格面積上限）</u> <p>校舎 : 5,900 m<sup>2</sup> (小学校 : 3,250 m<sup>2</sup>、中学校 : 2,650 m<sup>2</sup>) 体育館 : 2,100 m<sup>2</sup> (小学校 : 930 m<sup>2</sup>、中学校 : 1,170 m<sup>2</sup>) 敷地面積 : 22,000 m<sup>2</sup></p> </li> </ul>	

#### 4 計画地の概要

##### (1) 所在

石巻市雄勝町大浜字小滝浜 地内

##### (2) 敷地面積

約 22,000 m<sup>2</sup> (用地内に小中学校の区分なし)

##### (3) 敷地の状況

計画地は、既設の高齢者福祉施設と併せて雄勝地区の「教育・福祉ゾー

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>「」として整備する予定であり、統合小中学校に加えて、隣接地に雄勝保育所、雄勝診療所が建設される予定となっている。</p> <p><u>5 学校づくりのコンセプト</u></p> <p>(1)、(2) (略)</p> <p>(3) 地域の歴史や文化、自然環境を大切にし、学校と地域が協力してともに歩んでいく学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雄勝地区の小中学校では、かねてから雄大な自然を活かした学習活動や学校行事が行われてきたが、これらの活動に地域が積極的に協力する一方、教員も地域のお祭りに参加するなど、伝統的に学校と地域の良好な関係が築かれてきた。</li> <li>人口の減少を避けられない雄勝地区において、子どもは街の宝であり、学校はその宝を育む大切な場所であることから、「地域のみんなが大家族」という雄勝の伝統を継承・発展させていくような施設環境を整備することが大切である。</li> <li>また、計画地については4（3）に記載したとおりであるが、隣接する保育所、診療所とのランドスケープを通じた一体化はもとより、雄心苑、葉山神社、雄勝湾といった近隣にある地域の歴史や自然と調和した雄勝の教育・文化の中心地として育んでいくことが必要である。</li> </ul> <p>(4) (略)</p> <p><u>6 計画方針</u></p> <p>(1)、(2) (略)</p> <p>(3) 地域住民への施設開放を想定した施設機能</p>	
	<p><u>4 学校づくりのコンセプト</u></p> <p>(1)、(2) (略)</p> <p>(3) 地域の歴史や文化、自然環境を大切にし、学校と地域が協力してともに歩んでいく学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雄勝地区の小中学校では、かねてから雄大な自然を活かした学習活動や学校行事が行われてきたが、これらの活動に地域が積極的に協力する一方、教員も地域のお祭りに参加するなど、伝統的に学校と地域の良好な関係が築かれてきた。</li> <li>人口の減少を避けられない雄勝地区において、子どもは街の宝であり、学校はその宝を育む大切な場所であることから、「地域のみんなが大家族」という雄勝の伝統を継承・発展させていくような施設環境を整備することが大切である。</li> </ul> <p>(4) (略)</p> <p><u>5 計画方針</u></p>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> <li>そもそも学校は、体育館、図書館、公民館等様々な社会教育施設に相当する機能を有した施設であることから、図書室や体育館、グランド、多目的スペース、特別教室等を地域に開放できるよう教室配置等を計画することが必要である。</li> </ul> <p>(4)、(5) (略)</p> <p><b>(6) 地域ぐるみで子どもを育む施設機能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太鼓や神楽など地域に受け継がれてきた伝統的な活動や、雄勝の自然を活かした活動を地域の人とともに児童生徒が学べるような空間が必要である。</li> <li>地域の大運動会を学校を舞台に開催したり、雄勝地区の雄大な自然を活かした「磯遊び」や「養殖体験」などの活動を地域人材の参画を得て実施していくことが重要である。</li> <li>学校を地域住民の拠りどころとするには、地域開放の際に人が集まることが基本となるが、そのためには地域自ら施設を管理し、学校への愛情を深めていくことが重要である。自主管理の実施は施設の利便性向上にもつながる。</li> <li>したがって、学校支援ボランティア等の地域住民の活動拠点となる場を整備するとともに、<u>地域住民が主体となり、学校をバックアップしていくシステムの検討が必要である。</u></li> </ul> <p>(7)、(8) (略)</p> <p><b>(9) 周辺環境と調和した施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雄大な自然を有する雄勝地区を象徴する公共建築物となるよう、森林、眺望、傾斜等を活かした施設づくりを行うことが重要である（結果と</li> </ul>	<p>(1)～(2) (略)</p> <p><b>(3) 地域の協働による取組を想定した施設機能</b></p> <p><b>① 地域住民への施設開放を想定する施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>そもそも学校は、体育館、図書館、公民館等様々な社会教育施設に相当する機能を有した施設であることから、図書室や体育館、グランド、多目的スペース、特別教室等を地域に開放できるよう教室配置等を計画することが必要である。</li> </ul> <p>(4)、(5) (略)</p> <p><b>(6) 地域ぐるみで子どもを育む施設機能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太鼓や神楽など地域に受け継がれてきた伝統的な活動や、雄勝の自然を活かした活動を地域の人とともに児童生徒が学べるような空間が必要である。</li> <li>地域の大運動会を学校を舞台に開催したり、雄勝地区の雄大な自然を活かした「磯遊び」や「養殖体験」などの活動を地域人材の参画を得て実施していくことが重要である。</li> <li>学校を地域住民の拠りどころとするには、地域開放の際に人が集まることが基本となるが、そのためには地域自ら施設を管理し、学校への愛情を深めていくことが重要である。自主管理の実施は施設の利便性向上にもつながる。</li> <li>したがって、学校支援ボランティア等の地域住民の活動拠点となる場を整備することが必要であると考えられる。</li> </ul> <p>(7)、(8) (略)</p> <p><b>(9) 周辺環境と調和した施設</b></p>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>して土地造成量が少なくなることで、工期の短縮も期待できる)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>具体的には、敷地形状を利用した効果的な施設配置とするとともに、豊かな外空間を創造することで、海や森林などを活用した活動を展開できる施設とすることが必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雄大な自然を有する雄勝地区を象徴する公共建築物となるよう、森林、眺望、傾斜等を活かした施設づくりを行うことが重要である(結果として土地造成量が少なくなることで、工期の短縮も期待できる)。</li> <li>具体的には、敷地形状を利用した効果的な施設配置とすることで、海や森林などを活用した活動を展開できる施設とすることが必要である。</li> </ul>
<p><b>7 主な必要諸室</b></p> <p><u>校舎の規模については、3（3）にて記載したとおり、小学校7学級、中学校4学級を予定し、大須小学校の面積を一つの目安として、概ね3,000m<sup>2</sup>程度となるよう、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。</u></p> <p><u>また、統合小中学校の児童生徒数は通常の学校に比べて少ないが、これを利点として、質の高い教育、地域に開かれた学習活動が展開できるよう、各教室が必要な機能を満たしながらフレキシブルに組み立てていかなければならない。すなわち、限られた敷地の中で、小中学校の施設を効果的に配置するとともに、地域に根ざした学校として、地域住民との交流や施設開放が可能な施設として整備することが必要である。</u></p> <p><u>加えて、地域の避難所としての期待も大きく、防災機能の強化についても配慮した施設とすることが重要である。</u></p> <p>(1) 諸室の整備  ①、② (略)  ③ 地域との協働の取り組みを想定する室等  地域との協働について、地域住民への学校施設の開放、学校と地域が交</p>	<p><b>6 主な必要諸室</b></p> <p>学校施設を整備するにあたり、限られた敷地の中で、小中学校の施設を効果的に配置し、児童生徒に対して十分な教育活動が展開できる施設とすることはもとより、地域に根ざした学校として、地域住民との交流や施設開放が可能な施設として整備することが必要である。</p> <p>また、学校運営において配慮を行い、特別教室等においては小中で共用して使用することを想定することから、学齢に対応できる備品を整備する等の配慮が必要である。</p> <p>(1) 諸室の整備  ①、② (略)  ③ 地域との協働の取り組みを想定する室等  地域との協働について、地域住民への学校施設の開放、学校と地域が交</p>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>流できる室等の整備について配慮する。</p> <p>開放を想定する室等は、学校管理者が不在の状態で開放され、地域による自主的な管理が行われることを想定し、「開放する室」と「開放しない室」の物理的な分離が可能となるよう計画する。</p> <p>(2) 主な諸室の在り方</p> <p>小学校及び中学校において必要十分な諸室として整備し、多くの機能を併せ持つコンパクトな施設として整備する。</p> <p>① 校舎棟</p> <p>ア 普通教室 (略)</p> <p>イ 特別支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中で2教室設置し、障害種別に応じて使用する。</li> <li>・<u>特別支援教育に配慮した設備等を設置する。</u></li> </ul> <p>ウ 多目的教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>少人数学習、集会や交流等で使用する。</u></li> <li>・<u>2教室を隣接して設置し、一体的に使用できる室とする。</u></li> <li>・ランチルームとして使用できる室とする。</li> <li>・地域への開放を行える室とする。</li> </ul> <p>エ 多目的スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室前廊下と一体となり、異学年交流や室内遊び、小規模の集会等多目的な機能を有するものとする。</li> </ul> <p>オ 特別教室</p> <p>(a) 図書室・コンピュータ室（メディアセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が調べ学習を行ったり、読書を行ったりする場として、図書室にコンピュータ室及び視聴覚室の機能を付加したメディ</li> </ul>	<p>流できる室等の整備について配慮する。</p> <p>開放を想定する室等は、学校管理者が不在の状態で開放することを想定し、「開放する室」と「開放しない室」の物理的な分離が可能となるよう計画する。</p> <p>(2) 主な諸室の在り方</p> <p>① 校舎棟</p> <p>ア 普通教室 (略)</p> <p>イ 特別支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中で2教室設置し、障害種別に応じて使用する。</li> <li>・<u>教室内に給湯のできる水飲み場を設置する。</u></li> </ul> <p>ウ 多目的教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>2教室を隣接して設置し、一体的に使用することを想定する。</u></li> <li>・<u>少人数学習、集会や交流等で使用する。</u></li> <li>・ランチルームとして使用することを想定する。</li> <li>・地域への開放を想定する。</li> </ul> <p>エ 多目的スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室前廊下と一体となり、異学年交流や室内遊び、小規模の集会等多目的に使用することを想定する。</li> </ul> <p>オ 特別教室</p> <p>(a) 図書室・コンピュータ室（メディアセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が調べ学習を行ったり、読書を行ったりする場として、図書室にコンピュータ室及び視聴覚室の機能を付加したメディ</li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>アセンターとして整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ室として授業を行える室とする。</li> <li>・談話コーナー等を設け、憩いの場となるよう配慮する。</li> <li>・地域への開放を行える室とする。</li> </ul>	<p>アセンターとして整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ室として授業を行うことも想定する。</li> <li>・談話コーナー等を設け、憩いの場となるよう配慮する。</li> <li>・地域への開放を想定する。</li> </ul>
(b) 理科室 (略) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2教室を設置し、小中で共用して使用する</li> <li>・準備室を設置する。</li> <li>・観察や屋外作業に使用できるテラス・バルコニーの設置を検討する。</li> </ul>	(b) 理科室 (略) <ul style="list-style-type: none"> <li>・2教室を設置し、小中で共用して使用する</li> <li>・準備室を設置する。</li> <li>・観察や屋外作業に使用できるテラス・バルコニーの設置を検討する。</li> <li>・流し台を設置する。</li> </ul>
(c) 音楽室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2教室を設置し、小中で共用して使用する。</li> <li>・2教室を隣接して設置し、一体的に使用することによりホールとしても利用できる室とする。</li> <li>・楽器等の収納を行う準備室を設置する。</li> <li>・地域への開放を行える室とする。</li> </ul>	(c) 音楽室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2教室を設置し、小中で共用して使用する。</li> <li>・2教室を隣接して設置し、一体的に使用することによりホールとしても利用することを想定する。</li> <li>・楽器等の収納を行う準備室を設置する。</li> <li>・流し台を設置する。</li> <li>・地域への開放を想定する。</li> </ul>
(d) 美術室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の図工室としても使用する。</li> <li>・準備室を設置する。</li> <li>・作品の展示スペースを設ける。</li> </ul>	(d) 美術室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の図工室としても使用する。</li> <li>・準備室を設置する。</li> <li>・作品の展示スペースを設ける。</li> <li>・流し台を設置する。</li> </ul>
(e) 家庭科室 (被服・調理) <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中で共用して使用する。</li> </ul>	(e) 家庭科室 (被服・調理) <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中で共用して使用する。</li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> <li>被服実習及び調理実習が行える室とする。</li> <li>準備室を設置する。</li> <li>地域への開放を行える室とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被服実習及び調理実習が可能な室とする。</li> <li>準備室を設置する。</li> <li>地域への開放を<u>想定する</u>。</li> </ul>
(f) 技術室 <ul style="list-style-type: none"> <li>木材及び金属の加工等の実習が行える室とする。</li> <li>工具や機械、材料等を収納する準備室を設置する。</li> <li>屋外での作業が行える配置とする。</li> <li>地域への開放を行える室とする。</li> </ul>	(f) 技術室 <ul style="list-style-type: none"> <li>木材及び金属の加工等の実習が可能な室とする。</li> <li>工具や機械、材料等を収納する準備室を設置する。</li> <li>屋外での作業を<u>想定した配置</u>とする。</li> <li><u>流し台を設置する</u>。</li> <li><u>工作機械等の設置を想定した電源設備を整備する</u>。</li> <li>地域への開放を想定する。</li> </ul>
(g) 外国語教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>I C T 機器の使用を行える室とする。</li> </ul>	(g) 外国語教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>I C T 機器の使用を想定した室とする。</li> </ul>
力 管理諸室 (a) 校長室 (略) (b) 職員室 <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>教職員が日常的に情報交換・交流ができるよう配慮する。</li> <li>小中の独立性にも配慮する。</li> <li>給茶を行える室とする。</li> <li>印刷室を近接する。</li> </ul> (c) 保健室 <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> </ul>	力 管理諸室 (a) 校長室 (略) (b) 職員室 <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>教職員が日常的に情報交換・交流ができるよう配慮する。</li> <li><u>間仕切りで仕切る事ができる等</u>、小中の独立性にも配慮する。</li> <li>給茶を行うことを想定する。</li> <li>印刷室を近接する。</li> </ul> (c) 保健室 <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> <li>相談室を隣接し、保健室から相談室へ直接出入りできるよう配慮する。</li> <li>屋外（グラウンド）から直接入ることができるように配慮する。</li> <li><u>洗体を行えるシャワーユニット等</u>を設置する。</li> </ul> <p>(d) 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>小中の教職員全員が会議を行える会議室を設置する。</li> <li>2室に分割し、小会議室として使用<u>を行える室とする。</u></li> <li>地域への開放を行える室とする。</li> </ul> <p>(e) 和室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>レクリエーション活動等に利用できる室とする。</li> <li>2室に区切って使用できるものとする。</li> <li>災害時等において簡易に宿泊を行える室とする。</li> <li>地域への開放<u>を行える室とする。</u></li> </ul> <p>(f) P T A室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>地域への開放<u>を行える室とし</u>、住民が気軽に集える場となるよう配慮する。</li> <li>学校の歴史を伝える機能を有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談室を隣接し、保健室から相談室へ直接出入りできるよう配慮する。</li> <li>屋外（グラウンド）から直接入ることができるように配慮する。</li> <li>シャワーユニットを設置する。</li> <li><u>給湯のできる洗面台を設置する。</u></li> <li><u>屋外への出入口に足洗い場を設置する。</u></li> <li><u>洗濯機の設置を想定する。</u></li> </ul> <p>(d) 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>小中の教職員が会議を行える会議室を設置する。</li> <li>2室に分割し、小会議室として使用<u>することを想定する。</u></li> <li>地域への開放を想定する。</li> </ul> <p>(e) 和室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>レクリエーション活動等のため、和室を設置する。</li> <li>2室に区切って使用できるものとする。</li> <li>災害時等において簡易に宿泊することを想定する。</li> <li><u>流し台を設置する。</u></li> <li>地域への開放<u>を想定する。</u></li> </ul> <p>(f) P T A室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中で共用して使用する。</li> <li>地域への開放<u>を想定し</u>、住民が気軽に集える場となるよう配慮する。</li> <li>学校の歴史を伝える機能を想定する。</li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> <li>・給茶を行える室とする。</li> </ul> <p>サ その他</p> <p>(a) 防災備蓄倉庫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所として開放する諸室との<u>配置</u>に配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給茶を行うことを想定する。</li> </ul> <p>サ その他</p> <p>(a) 防災備蓄倉庫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>指定避難所となることを想定し、防災備蓄倉庫を設置する。</u></li> <li>・避難所として開放を想定する諸室との<u>連携</u>に配慮する。</li> <li>・<u>複数の室として分散し設置することも有効である。</u></li> </ul>
<p>(b) サーバー室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備に関する室内機器及び蓄電池等を設置する。</li> <li>・情報系設備機器を設置する。</li> </ul>	<p>(b) サーバー室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備に関する室内機器及び蓄電池等の設置<u>を想定する</u>。</li> <li>・情報系設備機器の設置を想定する。</li> </ul>
<p>(c) エレベータ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要により設置を検討する。</li> <li>・給食の搬送等に使用する。</li> </ul>	<p>(c) エレベータ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要により設置を検討する。</li> <li>・給食の搬送等における使用<u>を想定する</u>。</li> </ul>
<p>(d) 太鼓等の収納スペース (略)</p>	<p>(d) 太鼓等の収納スペース (略)</p>
<p>(e) その他学校運営上必要な諸室 (例) (略)</p>	<p>(e) その他学校運営上必要な諸室 (例) (略)</p>
<p>② 屋内運動場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中で共用して使用する。</li> <li>・避難所としても使用する施設とする。</li> <li>・地域への開放<u>を行える施設</u>とする。</li> <li>・ステージは、行事や学習発表の他、地域の伝統芸能の公演等に使用<u>できる機能</u>を有するものとする。</li> <li>・武道場としての機能を有するものとする。</li> </ul>	<p>② 屋内運動場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中で共用して使用する。</li> <li>・避難所としての使用を想定する。</li> <li>・<u>行事で使用するステージ、器具庫、更衣室、トイレ等を一体的に整備する。</u></li> <li>・地域への開放<u>等多目的な使用</u>を想定する。</li> <li>・ステージは、行事や学習発表の他、地域の伝統芸能の公演等に使用する。</li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>③ プール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中で共用して使用する（低学年用プールを計画することも可能である。）。</li> <li>・ 小学校低学年から中学生まで安全に使用できるよう安全管理に配慮する。</li> <li>・ 付帯施設として、更衣室、トイレ、シャワー等、器具庫、機械室等を設置する。</li> <li>・ <u>児童生徒数を踏まえて、将来的に維持管理が可能となる規模での設置を検討する。</u></li> </ul> <p>④ 校庭・グラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中で共用して使用する。</li> <li>・ 1周150m程度のトラック、直線で50m以上のコースを配置する。</li> <li>・ 学齢に応じた遊具を設置する。</li> <li>・ 児童生徒の環境教育のため、ビオトープを設置する。</li> <li>・ グラウンド倉庫、部室、屋外トイレ及び国旗・市旗・校旗等の掲揚塔を設置する。</li> <li>・ 来校者及び教職員等に対する駐車場を設置する。</li> </ul>	<p><u>ることを想定する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武道場としての機能を有するものとする。</li> </ul> <p>③ プール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中で共用して使用する（低学年用プールを計画することも可能である。）。</li> <li>・ 小学校低学年から中学生まで安全に使用できるよう安全管理に配慮する。</li> <li>・ 付帯施設として、更衣室、トイレ、シャワー等、器具庫、機械室等を設置する。</li> </ul> <p>④ 校庭・グラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中で共用して使用する。</li> <li>・ 1周150m程度のトラック<u>を配置し</u>、直線で50m以上のコースを配置する。</li> <li>・ 学齢に応じた遊具を設置する。</li> <li>・ 児童生徒の環境教育のため、ビオトープを設置する。</li> <li>・ グラウンド倉庫、部室、屋外トイレ、国旗、市旗及び校旗等の掲揚塔を設置する。</li> <li>・ 来校者及び教職員等に対する駐車場を設置する。</li> </ul> <p><u>(3) 校舎棟における主な諸室の規模等</u></p>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<u>8 建設にあたっての留意事項</u> (略)	<u>7 建設にあたっての留意事項</u> (略) <p><b>8 整備計画の概要</b></p> <p><u>新設される小中学校は、併せて 11 学級（小学校 7、中学校 4）を想定している。規模については、大須小学校の面積を一つの目安として、概ね 3,000 m<sup>2</sup>程度となるよう、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。また、本事業における事業用地については、敷地高低差、民地境界の状況等を総合的に勘案しその範囲を設定する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>計画学級数</u>            小学校：学級数 7（普通学級：6、特別支援学級：1）            中学校：学級数 4（普通学級：3、特別支援学級：1）</li> <li>• <u>大須小学校施設面積</u>  <u>校舎 2,564 m<sup>2</sup></u>  <u>体育館 1,183 m<sup>2</sup></u>  <u>敷地面積 31,886 m<sup>2</sup></u>  <u>なお、参考まで、災害復旧費補助金を用いて整備できる施設規模の上限を示すと以下のとおりとなるが、児童生徒数や維持管理費等の後年度負担を考慮すると、同規模で整備することは現実的ではない。</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>公立学校災害復旧費補助金（資格面積上限）</u>  <u>校舎 5,900 m<sup>2</sup>（小学校：3,250 m<sup>2</sup>、中学校：2,650 m<sup>2</sup>）</u>  <u>体育館 2,100 m<sup>2</sup>（小学校：930 m<sup>2</sup>、中学校：1,170 m<sup>2</sup>）</u>  <u>敷地面積 22,000 m<sup>2</sup></u></li> </ul> </li> </ul>

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
9 事業スケジュール（予定） (略)	9 事業スケジュール（予定） (略)
<b>10 概算事業費</b> <u>約30億円</u> (調査、用地取得、設計、造成工事等を含む。)	
<b>11 施設の有効活用のために必要な事項</b>  <u>新設する雄勝地区統合小・中学校が目指す教育環境は、魅力ある教育活動によってその効果がより秀でたものとなることから、今後は、小規模校の特性を活かした教育活動の具体的な検討や、学校を核として地域全体で子どもを支えていくためのシステム作りなどについても検討を深めていくことが必要である。</u>  また、雄勝地区統合小・中学校の建設にあたっては、近隣に整備する保育所及び診療所等、関連する事業と調整を図りながら計画を推進していくことが必要である。	<b>10 施設の有効活用のために必要な事項</b>  <u>先進的な教育環境は、魅力ある教育活動によってその効果がより秀でたものとなることから、今後は、小規模校の特性を活かした教育活動の具体的な検討や、学校を核として地域全体で子どもを支えていくためのシステム作りなどについても検討を深めていくことが必要である。</u>  また、雄勝地区統合小・中学校の建設にあたっては、近隣に整備する保育所及び診療所等、関連する事業と調整を図りながら計画を推進していくことが必要である。
<b>参考資料</b> (1)～(3) (略) <b>(4) 建設基本構想検討委員会における主な意見</b>  基本構想の検討を行う中で、委員各位から出された意見は以下のとおりである。学校の新設にあたっては、これらの意見の根底にある「地域の思い」を念頭に置き、プロジェクトを進めることが求められる。	<b>参考資料</b> (1)～(3) (略)

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中一貫校として、義務教育9年間を一貫性を持たせた体系的な教育活動を行える魅力ある学校として整備し、子どもを持つ保護者が通わせたいと願う学校とする必要がある。</li> <li>・ 雄勝地区では、今後、子どもが減少していく状況にあることから、雄勝から離れた人たちや、他の地域から子どもを通わせることができるよう、小規模特認校の指定を受けることを検討すべきである。</li> <li>・ 他の小中一貫校や小規模特認校等の事例を参考とし、将来的にこれらを見据えた検討が必要である。</li> <li>・ 児童生徒数が少ない学校では、競争心がなく同じ交友環境が続いてしまうことから、入学者が増える工夫を検討するべきである。</li> </ul>	
<p>○ <u>学校と地域の協働</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館を併設し、当該施設と学校の体育館やプール等を一体的に活用し、地域住民が気軽に利用できるように整備すべきである。</li> <li>・ 保育所や高齢者福祉施設と一緒に食事や行事を行うことにより、多世代の交流の拠点となるよう整備する必要がある。</li> <li>・ 雄勝や大須の人々それぞれが自分の学校と思える施設として整備すべきである。</li> <li>・ 当該施設の開放等についての学校運営のあり方や施設の管理について地域住民との協議を行う等、具体的な検討が必要となる。</li> <li>・ 地域振興に繋げるためにも、児童生徒や教職員が地域行事等に積極的に関わっていく必要がある。</li> </ul>	
<p>○ <u>建設予定地及び周辺の整備計画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育所や診療所等の建設予定地周辺の全体計画についても検討するとともに、地域の自然や文化に調和した雄勝のシンボルとなる施設とする</li> </ul>	

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>ことが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>道路が破壊された場合に当該地は孤立することから、道路整備も併せて行うことが必要である。</u></li> <li>・ <u>敷地の高低差を活かした、アスレチックや遊歩道、ウォーキングやカヌー等、雄勝の海や山を活用し、自然を学ぶことができる施設として整備する必要がある。</u></li> </ul>	
<p>○ <u>災害時の孤立等に対する対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>雄勝地区統合小・中学校は、災害時において地域の避難所となるが、周辺の道路等については、浸水等により寸断される可能性があることから、当該地域の孤立防止について、情報通信網の整備等と併せて検討を行っていく必要がある。</u></li> <li>・ <u>災害等により帰宅が困難となった場合等に備え、寄宿舎等を設置し、宿泊できる機能を有することが必要である。</u></li> </ul>	
<p>○ <u>教職員住宅の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>大須地区の教職員住宅は、風呂トイレが共用であり、地域に教職員が居住しない一因となっていることから、新設整備すべきである。</u></li> <li>・ <u>教職員が地域に居住することにより、学校と地域の交流が深まっていると考えられることから、宿舎の整備など教職員が地域に居住しやすい環境を整備する必要がある。</u></li> </ul>	
<p>○ <u>給食調理場の設置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>雄勝で取れた食材を使った給食を子どもたちに提供することにより、地域に対する理解が深まることから自校方式による給食を提供すべきである。</u></li> <li>・ <u>災害時においては、当該厨房施設は、周辺住民が食材を持ち寄り、炊</u></li> </ul>	

雄勝地区統合小・中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>き出し等を行う施設として活用できることから、給食調理場を設置する必要がある。</u></p> <p>○ <u>子どもたち等の学校づくりへの参画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>子どもたちに「母校」という意識を持たせるために、学校づくりに関わることができるように検討する必要がある。</u></li> <li>・ <u>計画や設計・施工段階において、子どもたちを対象としたワークショップの開催について検討する必要がある。</u></li> </ul>	